

設 立 趣 旨 書

特定非営利活動法人サンキューネット
設立代表者 國 司 隆 子

戦後の高度成長社会は、経済的、物質的豊かさをもたらしましたが、それと共に核家族化が進み、家族の在り方、個人と地域社会とのかかわり等にも、大きな変化をもたらしました。

そして、核家族社会や個人尊重主義は、人間関係を希薄にし、子供たちにも、親たちにも、高齢者にも、お互いを理解したり、よい関係を築くことすらできにくい状況をもたらしています。

若い母親たちは集団の中で孤立し、育児不安を抱き、悲しい出来事も後をたちません。一人暮らしのお年寄りの孤独死も、同じく集団の中での孤立化という高齢者の姿を映し出しています。

これらは皆、家族や公的サービスだけでは支えきれなくなっている社会の姿なのです。

私たちは今、困った時はお互い様の精神のもと、これは行政の仕事、これは家族の責任というのではなく、これに地域社会を加え、三者が互いに手を携えあって行ける社会の仕組みが必要だと思えます。

そこで、私たちは、誰もが住み慣れた地域で安心して有意義に暮らせるよう、地域の人々が、自らの為、さらに地域の人々の為に、その知識と経験を活かし、子供、障害者、高齢者、人権や自然環境などに関する社会的活動に参加することを通して、男女の性差をこえ、人として互いの尊厳や権利を大切にし、共に手を携え支え合うまちづくりを目指し、不特定かつ多数の人々の福祉利益の増進に寄与することを目的として、また、これを組織的、継続的かつ透明感のある活動を行う市民公益活動団体となるよう、ここに特定非営利活動法人サンキューネットを設立します。

ボランティア活動と一言でいっても、その活動内容は多種多様ですが、それらの活動を支援するネットワーク作りも必要です。そして、これまでのボランティア活動の課題でもある、他のボランティアグループとの連携や、ボランティア自身のあり方などを問いつつ、ボランティア活動への啓発と養成を積極的に行いながら、ボランティアの登録とコーディネート、介護保険および福祉関連情報の収集や、情報提供、在宅福祉サービス、デイサービス、子育て支援サービス、福祉オンブスパーソン、リサイクルに関する事業などを行って行きたいと思えます。